

都・区職員給与 不当な勧告

東京都人事委 月額 3年連続見送り 特別区人事委 月9,671円の大増賃下げ



特区連の特別区人事委員会 抗議行動 (11/1)

東京都人事委員会が10月12日、特別区人事委員会が10月10日、それぞれ「職員の給与に関する報告及び勧告」を行いました。この勧告を受け、東京都労働組合連合会(都労連)、特別区職員労働組合連合会(特区連)が、賃金確定闘争、秋季年末闘争での要求実現にむけた取り組みを開始しました。

10月12日に出された東京 初任給を1、000円引き 都人事委員会勧告の内容 上げ、給料表の初任給を格 差の範囲内で改定。特別給 は、公民較差が108円(0・03%)と極めて小さいか らと、不当にも給与月額 の年間支給月数を上回るた め、0・10月引き上げ勤勉 した。人材確保の観点から 手当に配分するという、不

当な勧告となっています。 都労連は、11月14日を出した 5回にわたる総決起集会・都庁周囲デモを行い、不当勧告の押し付けを許さず、成績率拡大の白紙撤回など、都労連要求に応え、労使合意による課題解決を求めて闘っています。

10月10日に出された特別 区人事委員会勧告は、公民 較差マイナス2・46%、9、671円の大増賃下げ、一時金は0・10月引き上げ 年4・60とする内容で、特別区職員の生活を無視した許しがたい内容で す。

このマイナス勧告は特別 区の民間賃金水準が下がっ たわけではなく、昨年の行 政系人事制度の改定に伴 い、これまでは係員、主 任、係長などの職員構成が 大きく変わったにもかかわらず、公民比較方法を見直 すことなく従来通り比較を したことが原因です。しか

東京春闘共闘会議

総会開催 19春闘方針決定



討論のまとめを行う井手口行夫 事務局長 (壇上)

東京春闘共闘会議は10月 30日、ラパスホールにて19 春闘方針案を決定する年次 総会を開催しました。参加 者は、19単産、12地域から 53人でした。

議長には東京自治労連・ 田原さん、全国一般東京・ 龍前さんを選出。荻原代表 が主催者挨拶し「春闘共闘 に結集して闘う重要性和最 賃闘争を軸にした賃上げ、 9条改憲阻止にむけた闘い 強化」を訴えました。来賓

の国民春闘共闘委員会・野 村事務局長からは、19国民 春闘の重点と構えなどにつ いて挨拶していただきまし た。井手口事務局長より18 春闘の総括と情勢の特徴、 19春闘方針案、役員案、塚 本幹事より決算、予算案が 提案されました。



【加盟組合の定期大会】 化学一般全関東第32回大 会 10月6〜7日、ハート ピア熱海で開催。委員長 に山崎雅徳さん、書記長 に登藤正己さん。

オリパラ都民の会第8回 提言討論会

10月13日、けんせつプ ラザ東京にて、オリパラ 都民の会が「私たちの声 で変えていこう!あるベ きオリンピックに向けて」と題した第8回提言 討論会(東京自治研究集 会プレ企画)を開催し、 80人が参加しました。国 士館大学の田原淳子教授 が五輪の歴史と理念につ いて講演しました。

10月25日、日比谷野外 音楽堂で「憲法25条を守 り、活かそう!」10・25 中央行動が開かれまし た。主催は「憲法25条を 守り、活かそう」共同実 行委員会。集会後には参 加者2800人が輪をつ

くって厚生労働省を包囲 し、「生きる権利を守れ」「社会保障費を増やせ」とコールしました。 2018年都民生活要求 大行動実行委 対都要請 10月31日、東京地評が 事務局の都民生活要求大 行動実行委員会の主催 で、都庁内にて終日対都 要請行動を実施。次年度 東京都の予算要求に対す る文書回答にもつき要 請しました。総務局や財 務局、産業労働局など10

改悪 労働法制

職場に入れないたたかいを

地域ユニオン学習交流会



東京地評会議室 (10/13)

10月13日(土) 13時よりの地評会議室で、「地域ユニオン学習交流会」を開催し、9組織19人が参加。今年、「改正」労働法制について「労働時間を中心に」をテーマに、旬報法律事務所の大久保修一弁護士を迎えて学習し交流しました。大久保氏は、高プロについて、廃止の運動を継続するとともに、「裁量な

い働き方に対する高プロの適用は違反であることや、労使委員会を設置し5分の4以上の多数でしか決議出来ないことから、まずは労使委員会を設置させないこと。次に、公正な委員会に、対象業務や対象労働者を厳しく限定するなどの規制をかけることが必要であると解説しました。労働時間規制について

は、「民主的手続きを経ないで選出された過半数代表者が締結した36協定は違反・無効」の判例などを挙げ、36協定締結の手続きもよくチェックする必要があると説明しました。

交流では、「単産と地域が共同して争議を解決させたい」「交流や学習を大切に取組を進める」「組織拡大の強化」等が話されました。共通の課題として、メンタルを病んでいる方への対応が出され、様々な経験を出し合い、今後に生かせる学習交流会となりました。

第5回はたらく女性の東京集会を開催



ハクハク報告の皆さん、セアの皆さん、死過労働者、二ミラ、ワーキングプアを告げる

第5回はたらく女性の東京集会が、11月9日(金) 18時30分より、エデュカス 東京7階ホールで、「人間 第1部のみんなで語ろう」をテーマに開かれ130人が参加しました。

では、雪竹奈緒弁護士が、「どう変わるの?私たちの働き方」のミニ講演を行いました。第2部の「みんなで楽しむ」では、ボイストレーナーの橋本知子さんによるボイストレーニングで日頃のストレスを発散しました。

10月20日、日比谷野外 音楽堂で「憲法25条を守 り、活かそう!」10・25 中央行動が開かれまし た。主催は「憲法25条を 守り、活かそう」共同実 行委員会。集会後には参 加者2800人が輪をつ

くって厚生労働省を包囲 し、「生きる権利を守れ」「社会保障費を増やせ」とコールしました。 10月20日、六郷集会所 で開催。議長に金子菊代 さん(医労連南部医療労 組)、事務局長に寺田末 美さん(JMITU大田 地域支部)。

10月20日、中目黒住区 センターで開催。議長に 片岡敏康さん(自交総 連)、事務局長に平谷恵 子さん(全労連・全国一

の局・庁が対応し、延べ 336人が参加しまし た。 【加盟組合の定期大会】 化学一般全関東第32回大 会 10月6〜7日、ハート ピア熱海で開催。委員長 に山崎雅徳さん、書記長 に登藤正己さん。

オリパラ都民の会第8回 提言討論会 10月13日、けんせつプ ラザ東京にて、オリパラ 都民の会が「私たちの声 で変えていこう!あるベ きオリンピックに向けて」と題した第8回提言 討論会(東京自治研究集 会プレ企画)を開催し、 80人が参加しました。国 士館大学の田原淳子教授 が五輪の歴史と理念につ いて講演しました。

オリパラ都民の会第8回 提言討論会

10月13日、けんせつプ ラザ東京にて、オリパラ 都民の会が「私たちの声 で変えていこう!あるベ きオリンピックに向けて」と題した第8回提言 討論会(東京自治研究集 会プレ企画)を開催し、 80人が参加しました。国 士館大学の田原淳子教授 が五輪の歴史と理念につ いて講演しました。